

機器利用装置一覧

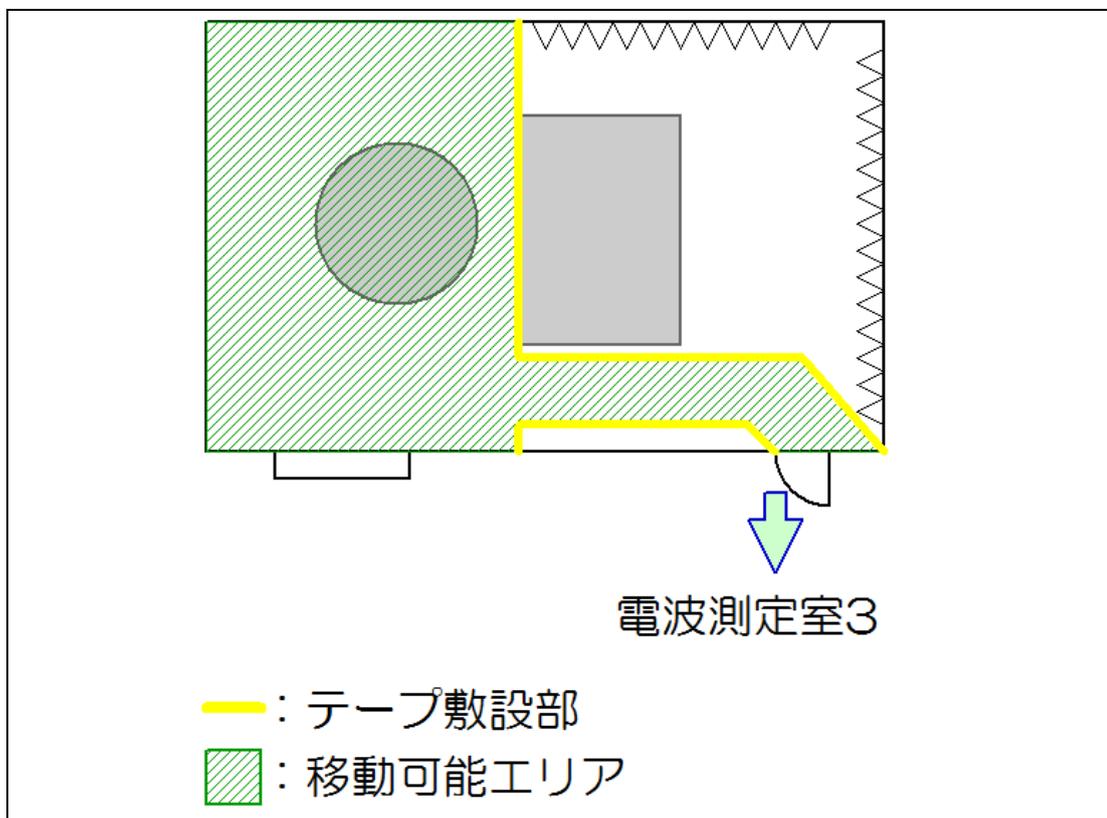
機器名称	製造会社	型式	製造番号
信号発生器	AGILENT TECHNOLOGIES	N5171B	MY61253069
パワーメータ	ROHDE & SCHWARZ	NRX	102789
パワーセンサ	ROHDE & SCHWARZ	NRP6A	103173
パワーセンサ	ROHDE & SCHWARZ	NRP6A	103174
パワーアンプ	AMPLIFIER RESEARCH	250W1000C	360547
パワーアンプ	AMPLIFIER RESEARCH	75S1G6C	360609
アンテナ	AMPLIFIER RESEARCH	ATR80M6G	0305716

放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

○試験時の注意事項

→ 電波暗室および測定室内での注意事項

- 電波暗室に入室の際、移動可能エリア外にお入りにならないようお願い致します。



- 測定器類に触れにならないでください。敷設された配線を踏まないでください。
- 暗室および測定室内での飲食は禁止となっております。

→ 試験設備に関する禁止事項

以下については、お受けすることができません。また、禁止事項を行い試験設備の故障が発生した場合については、お客様の責任により機器の修繕を行って頂く場合がございますのでご注意ください。

- 試験機についてソフトウェアを用いずマニュアル操作による試験の実施
- 本マニュアルに記載されていないソフトウェアの操作（ソフトウェアの試験設備に関する設定値の変更、その他の試験方法）

→ 電源電圧および電源周波数を変更される場合

マニュアルに沿って操作ください。難しい場合は担当職員により実施しますので、連絡をお願いいたします。

放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

○試験手順

以下の手順により測定を行います。

- ① 試験条件の設定
- ② 試験の実施

○使用ソフトウェア

ソフトウェアを起動するため、以下をクリックしてください。



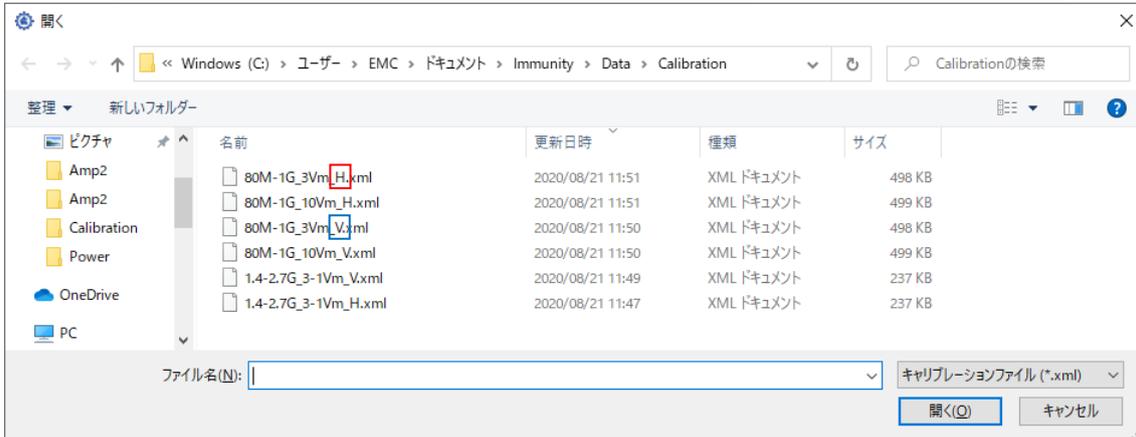
① 試験条件の設定

- **置換法試験** をクリックしてください。



放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

- 設定ファイルを選択します。
偏波により選択するファイルが異なりますので、ご注意願います。
→ ファイル名「**H**」の表記があるもの：水平偏波
→ ファイル名「**V**」の表記があるもの：垂直偏波

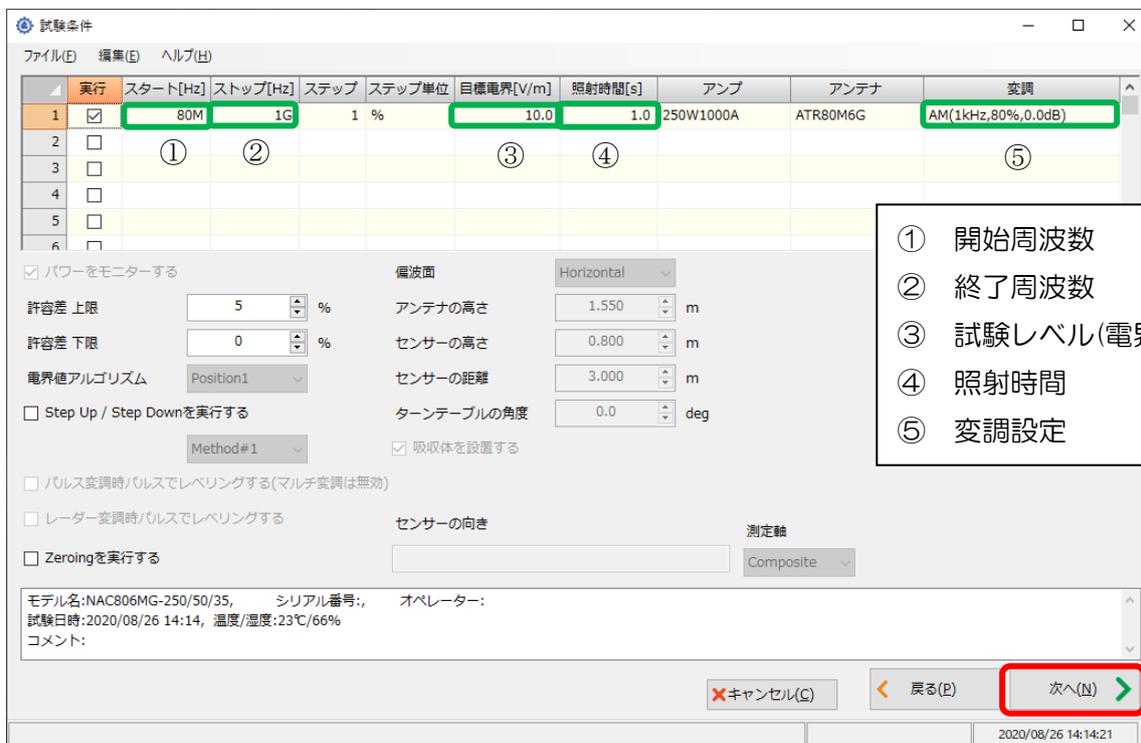


- アンテナマストの偏波を、ソフトウェアで設定した偏波に合わせます。
#アンテナマストとソフトウェアは同期しておりませんので、試験条件で偏波を変更する際は必ずアンテナマストの切替をお願いします。
アンテナマストが設定した偏波に変更されているか、確認を行ってください。



放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

- 「試験条件」が立ち上がります。
設定された試験条件が、希望の試験条件と合致しているか確認を行ってください（以下、①～④の条件）
問題がなければ **次へ** をクリックしてください。



【注意事項】

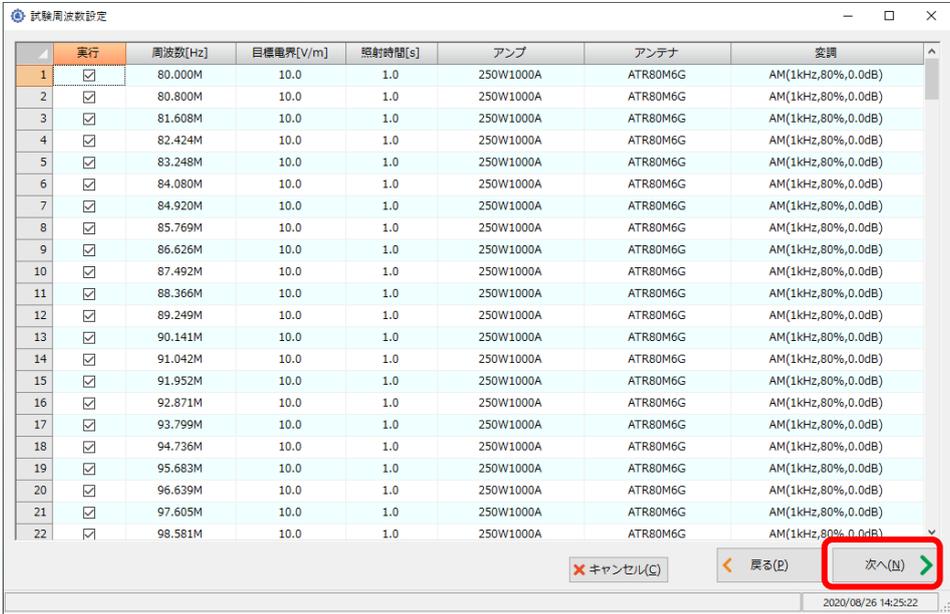
- 本画面設定で変更可能なパラメータは「照射時間」のみとなります。その他パラメータについては変更することができませんのでご注意ください。
- 照射時間の設定値は、「1.0秒」が最小となります。

#設定された試験条件が、希望の試験条件と異なる場合は担当職員まで連絡をお願いします。

放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

- 「試験周波数設定」が立ち上がります。

次へ をクリックしてください。



	実行	周波数[Hz]	目標電界[V/m]	照射時間[s]	アンプ	アンテナ	変調
1	<input checked="" type="checkbox"/>	80.000M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
2	<input checked="" type="checkbox"/>	80.800M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
3	<input checked="" type="checkbox"/>	81.608M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
4	<input checked="" type="checkbox"/>	82.424M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
5	<input checked="" type="checkbox"/>	83.248M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
6	<input checked="" type="checkbox"/>	84.080M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
7	<input checked="" type="checkbox"/>	84.920M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
8	<input checked="" type="checkbox"/>	85.769M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
9	<input checked="" type="checkbox"/>	86.626M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
10	<input checked="" type="checkbox"/>	87.492M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
11	<input checked="" type="checkbox"/>	88.366M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
12	<input checked="" type="checkbox"/>	89.249M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
13	<input checked="" type="checkbox"/>	90.141M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
14	<input checked="" type="checkbox"/>	91.042M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
15	<input checked="" type="checkbox"/>	91.952M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
16	<input checked="" type="checkbox"/>	92.871M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
17	<input checked="" type="checkbox"/>	93.799M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
18	<input checked="" type="checkbox"/>	94.736M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
19	<input checked="" type="checkbox"/>	95.683M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
20	<input checked="" type="checkbox"/>	96.639M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
21	<input checked="" type="checkbox"/>	97.605M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)
22	<input checked="" type="checkbox"/>	98.581M	10.0	1.0	250W1000A	ATR80M6G	AM(1kHz,80%,0.0dB)

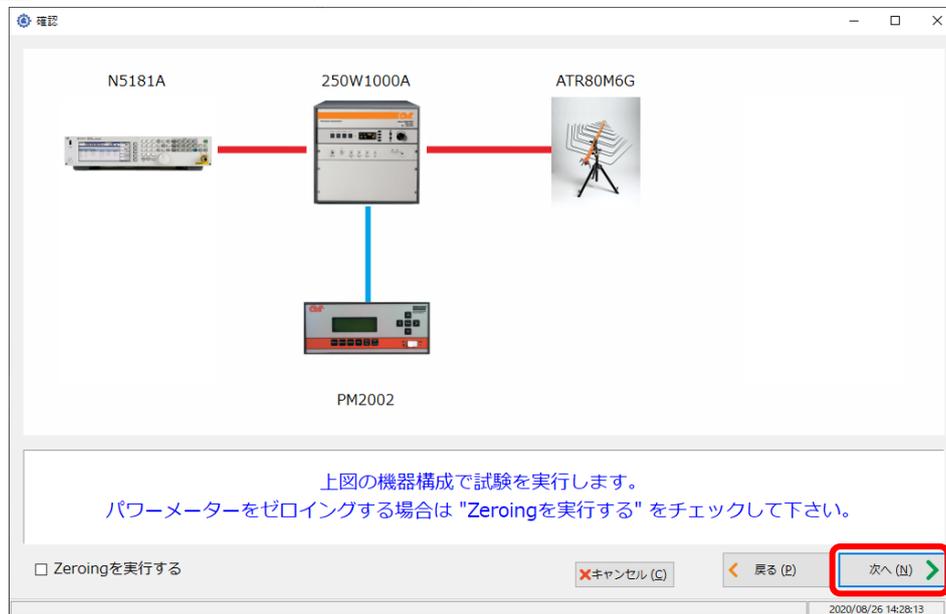
Buttons: キャンセル(C), 戻る(B), 次へ(N) (highlighted with a red box)

2020/08/26 14:25:22

放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

② 試験の実施

- 「確認」が立ち上がります。
次へ をクリックしてください。



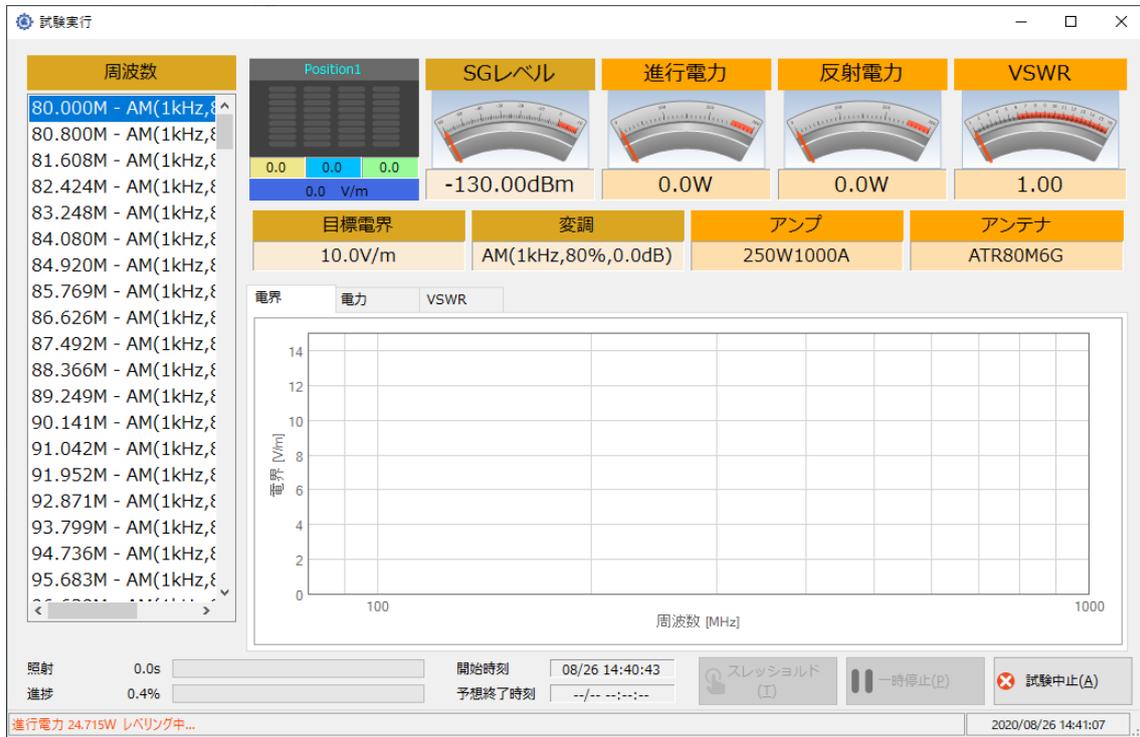
- 「アンテナ接続」が立ち上がります。
OK をクリックしてください。



OK をクリックすると、試験が開始します。

放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

- 「試験実行」が立ち上がります。



以下画面終了後、自動的に試験を開始します。



放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

- 設定した周波数範囲での連続掃引試験時
「試験条件」で設定した試験条件での連続掃引を行います。試験を行う周波数については、「周波数」に表示されます(下図青枠)。
試験中は、左下に「照射中」が表示されます(下図橙枠)。

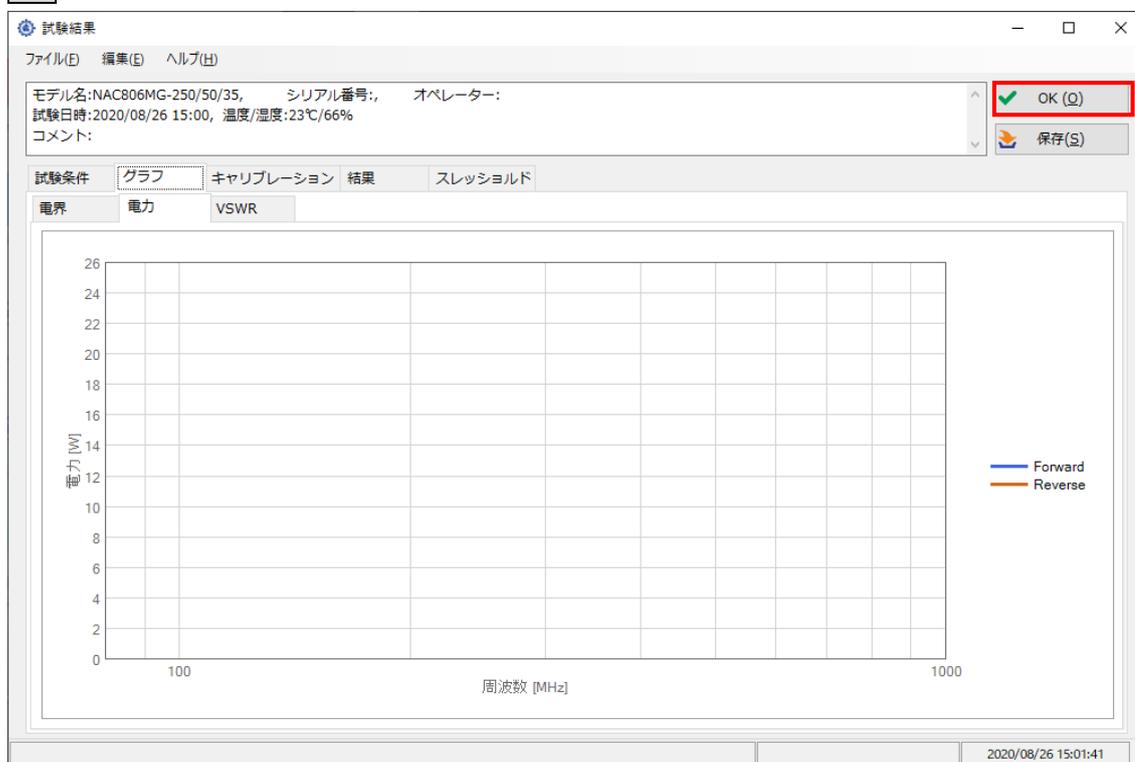


- **一時停止** : 試験を停止します。**電磁波照射中のみ使用可能です**。**一時停止解除**をクリックすると、中断した周波数から試験を再開します。
- **試験中止** : 試験を中止します。「試験を中止しますか」について、**OK** をクリックすると、「試験結果」に移行し試験を終了します。

放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

- 「試験結果」が立ち上がります。
試験終了後、「試験結果」が立ち上がります。

をクリックしてください。



「データが保存されていません。データを破棄して終了しますか」について、 をクリックすると、初期画面に移行し試験を終了します。

放射イミュニティ試験_機器利用マニュアル

- 初期に設定した周波数範囲を一時的に狭めて試験を行う場合
P.6 の「試験周波数設定」において、**実行** をクリックし周波数のチェックを一度外してください。
次に、試験を行う周波数のみチェックし、**次へ** をクリックしてください。
以降は、P.7 と同様の作業となります。

